

産業廃棄物処理計画書

28年 6月29日

都道府県知事
(市長) 大分県知事 殿

提出者 大分県竹田市荻町北原5020番地
農事組合法人ユキ牧場組合
住所 代表理事 菅 敏昭
氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0974-68-2732

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	農事組合法人 ユキ牧場組合
事業場の所在地	大分県竹田市荻町北原5020番地
計画期間	平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 2500頭
③従業員数	7人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	豚ふん : 処理業者委託(堆肥化) 豚の尿 : 水処理して放流 豚の死体 : 化製業者へ委託



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表者が下記事項を行う(廃棄物統括責任者兼担当者)

- ・廃棄物処理方針の決定
- ・廃棄物処理に関する各種事項の決定承認
- ・廃棄物処理計画の作成
- ・委託契約の締結事務
- ・産業廃棄物管理票の交付管理
- ・行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(27 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	4676 t	4 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	4600 t	4 t
	(今後実施する予定の取組) 75L		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 75%		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 75%		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	3,000 t	t
(これまでに実施した取組) 75%			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	3,000 t	t
(今後実施する予定の取組) 75%			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 (27 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) 75%	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) 75%	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (27 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿 動物の死体
	全処理委託量	1.676 t 4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	1.676 t 4 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組) 75%	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	1,600 t	4 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1,600 t	4 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
7月			
..			
※事務処理欄			